

単位数	2	学年	3年選択	2年選択
必修・選択		選択		

1. ねらい・目標

これからの社会の中核として生きるあなたたちが、現状をどのように認識し、何を選択するか、いかに行動するかは日本を左右する大きな要因となる。推薦やAOなどの小論文による入試にも多く出題されているものが現代社会の課題についての考え方を問うようなものであることを考えても、現代社会についてもっと深く知り、自分なりの考え方を形成しておく必要があると考えられる。このような問題意識に立って現代の社会を問い直しつつ内外の重要問題について関心と認識を深めてもらえるよう学習を進めたい。

2. 授業の進め方や学習方法

- ・年度始めにについてのガイダンスを行います。
- ・授業には、テキスト、ノートを準備してください。プリントは随時配布します。
- ・予習は特に必要ありませんが、復習は教科書、ノート、プリント等で行ってください。
- ・普段から新聞には目を通すように心がけてください。

3. 副教材・参考書

1. 副教材 授業プリント、新聞等
2. 参考書 現代社会用語集・時事問題に関する小論文の書き方などの参考書

4. 評価

定期考査・課題や授業ノートの提出状況・レポート・出席状況・授業への取り組み等を総合的に判断して評価します

5. その他(履修上の留意点等)

特にありませんが、AO、推薦入試で小論文が必要な場合は、担当教師にその旨相談するようにしてください。

6. 評価の観点

評価の観点			
関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解
現代の暮らしを取り巻く諸問題について、社会人としてふさわしい興味や関心を持ち、問題意識と責任をもってその改善に取り組もうとする。	現代の社会の諸問題に対し、多面的な視野や考え方をもち、考察し、どのように取り組むべきかを考え、判断する。	現代の諸問題に対しての多くの情報を選択して活用し、これからの社会の発展や改善にむけて自らの意見を表現する。	現代社会がもつ様々な問題について、正確で公正に理解し、その知識を身につけている。

7. 授業計画

期	月	単 元	学 習 内 容	留 意 点 等				
					関心・意欲	思考・判断	資料活用・表現	知識・理解
1 学 期	4	第1部世界の現状と課題 第1章 現代史（おもに世界）の概要	①現代世界の状況 ②グローバル化 ③国際組織と国際連合	・現代世界の背景にある歴史学ぶことを通じ現代世界の課題を認識する	○	○	○	○
	5	第2章 世界の紛争	①民族紛争 ②宗教問題 ③経済格差の問題 ④世界の平和と安全について	・民族紛争の原因や背景を考える。 ・異文化理解について考える	○	○	○	○
	6	第3章 環境破壊、地球温暖化	①環境破壊 ②温暖化 ③環境問題への取り組み	・地球に生きる存在としてのあり方を考える	○	○	○	○
	7	期末考査 まとめ レポートの作成	①世界の諸問題についてのレポート作成	・課題を選択し、自ら取り組む	○	○	○	○
2 学	9	第2部 日本の現状と課題 第1章 現代史（おもに日本）の概要	①日本現代史 ②日本の政治・経済の現状と課題 ③食糧自給率について	・現代日本における課題を認識し、その背景を学ぶ	○	○	○	○
	10	第1章 少子高齢化社会	①少子高齢化社会と社会保障	・少子高齢化の課題と取り組み				

期			②大きな政府と小さな政府 ③住民自治と地方自治 ④情報化の進展と市民生活 ⑤産業構造の変化と中小企業	・地方の自立とあり方	○	○	○	○
	11	第2章 日本における環境保護活動 期末考査	①日本の環境問題 ②環境問題への取り組み ③農業と食糧問題 ④エネルギー問題 ⑤国際社会における日本の立場と役割	・経済の成長と環境保護について考え、その対策や取り組みを学ぶ ・食料自給率 ・原子力発電	○	○	○	○
	12	まとめ レポートの作成	①日本の諸問題についてのレポート作成	・自ら課題を見だしレポート作成	○	○	○	○
3 学 期	1	第3部 現代史（沖縄）の概要 第1章 沖縄が抱える課題	①沖縄の現状と課題	・沖縄の現状とその背景について学ぶ	○	○	○	○
	2	第2章 基地問題について まとめ 課題研究の発表	①基地問題 ①レポート作成と発表	・地元が抱える諸問題に着目 ・これまでの学習を振り返りレポートを作成しグループで発表する。	○	○	○	○